

平成30年度行政評価シート【個表】

平成 30 年 7 月 6 日

評価対象事業		評価者	秘書課長 林 浩一		
共創-09	実施事業	式典等事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	秘書課(秘書広報課)
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営	

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市政の振興に功労のあった者の榮譽をたたえるため。
効果	市政の振興に功労のあった者の榮譽をたたえることにより市の発展に資する。

2 平成29年度に実施した事業の概要

・市政功労者の表彰に係る選定及び祝賀会、頌徳会総会等の開催業務を行った。 なお、新春のつどいについては、共同開催者である鎌倉商工会議所及び鎌倉市観光協会と協議を行い、平成29年度から開催しないこととした。

3 事業費等基礎データ

データ区分	28年度決算		29年度決算		データ区分	30年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,869人	80,928世帯	176,466人	81,150世帯	人口	176,308人	81,763世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	事業の対象者数				事業の対象者数			
運営資源状況	決算値(千円)	1,610	1,181		当初予算(千円)	2,336		
	国県支出金				国県支出金			
	地方債				地方債			
	その他				その他	400		
	一般財源	1,610	1,181		一般財源	1,936		
	人員配置数	1.0	1.0		人員配置数	1.5		
	人件費(千円)	7,784	7,902		人件費(千円)	12,489		
事業運営	総事業費(千円)	9,394	9,083		総事業費(千円)	14,825		
	市民1人当りの経費(円)	53	51		市民1人当りの経費(円)	84		
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	市、鎌倉商工会議所・鎌倉市観光協会の3者共催で「新春のつどい」を実施してきたが、社会状況の変化への対応が求められているものと考え、経費削減及び公共事業のスリム化の観点から、平成29年度から「新春のつどい」は開催しないこととしたが、今後の予算規模の方向性については現状維持とする。		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	「市政功労者表彰式」及び「頌徳会」については、実施結果の検証を行うとともに、引き続き適正な執行を図る。「新春のつどい」については、鎌倉商工会議所・鎌倉市観光協会に実施形態等についての見直しを提案し、3者で協議を重ね、平成29年度から開催しないこととした。
-------------------	---

<p>平成29年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「新春のつどい」の開催曜日及び実施形態の見直しについての検討。 ・「頌徳会」開催方法・会員拡大の検討(会の趣旨、会員資格の見直し)。 ・市政に功労のあった方々に対し、表彰後にも活躍の状況が伺える場を設けることについての検討。
<p>課題解決のために行った平成29年度の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新春のつどい実行委員会に対し、開催曜日及び実施形態等の見直しについて提案を行い、協議の結果、平成29年度から「新春のつどい」は開催しないこととした。 ・「頌徳会」について、多年にわたりボランティア的に市に貢献された方々を新規に加入できるよう資格の見直しを行った。 ・市政功労表彰式祝賀会にて、市政功労者表彰を受賞されたスポーツ選手(ジュニア・ユース世代の方々)の近況として、現在も全国・国際レベルで活躍されている方々の報告を行った。 <div style="float: right;"> <input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決 </div>
<p>未解決の課題、新たな課題とその理由</p>	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

<p>当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方</p>	
-----------------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容							単位	指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

<p>当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方</p>	
------------------------------	--